

日本水処理生物学会第60回（兵庫）大会案内（第2回目）

大会会長 武尾 正弘（兵庫県立大学）

日本水処理生物学会第60回大会（兵庫大会）及び令和6年次総会は、下記のとおり開催を予定しております。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日程

2024年11月1日（金）	11月2日（土）	11月3日（日）
受付開始 13:00 ~	研究発表 9:00~ 16:30	研究発表 9:00~ 12:00
開会式 14:00 ~	（休憩 12:00 ~ 13:30）	
シンポジウム 14:10 ~ 16:10	評議員会 12:00 ~ 13:30	
研究集会 16:20 ~ 18:20	総会 16:45 ~ 17:30	
	懇親会 18:30 ~ 20:30	

2. 運営 組織

大会会長：武尾 正弘（兵庫県立大学大学院工学研究科）

事務局長：石澤 秀紘（兵庫県立大学大学院工学研究科）

事務局連絡先

〒671-2280 兵庫県姫路市書写 2167

兵庫県立大学姫路工学キャンパス C棟 621室（石澤宛）

TEL：079-267-4969 FAX：079-267-4885

E-mail：jswtb60@eng.u-hyogo.ac.jp

3. 大会 内容

(1) シンポジウム：11月1日（金） 14:10 ~ 16:10

「播磨灘の環境と水生生物、そして未来へ」

○講演

・瀬戸内海の珪藻群集からみた自然・人為の長期環境変動

廣瀬 孝太郎（兵庫県立大学自然・環境科学研究所）

・播磨灘における水質の変化とノリやイカナゴへの影響

肥後 翔太、魚住 香織（兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター）

・海洋付着生物幼生の高感度免疫検出と光による付着制御

山下 桂司（株式会社セシルリサーチ）

・海洋性珪藻による下水からのバイオマスの生産

菓子野 康浩（兵庫県立大学大学院理学研究科）

○総合討議

(2) 研究集会：11月1日（金） 16:20 ~ 18:20

下記の研究集会を開催します。詳細は、次号の案内（第3回目）でお知らせします。皆様のご参加をお待ちしております。なお、参加申込みは必要ありません。

1) 水道生物研究集会

コーディネーター 根来 健（滋賀県立琵琶湖博物館）

2) 排水・環境水研究集会

コーディネーター 清水 武俊（神戸市建設局）

(3) 研究発表 : 11月2日(土) 9:00 ~ 16:30、11月3日(日) 9:00~ 12:00

- ・ 研究発表は、連名者に会員(正会員、団体会員、賛助会員)が含まれていれば、非会員の方でも可能とします。発表者(登壇者)は1人1題で、発表時間は1題12分、討議3分の計15分です。
- ・ プロジェクターを用いた発表形式とします。マイクロソフト PowerPoint をインストールした Windows PC を大会事務局で準備しますので、CD または USB 接続できる記録メディアで ppt ファイルをご持参下さい。
- ・ Mac PC の持ち込みをご希望の場合は、接続補助ケーブルなども含め、発表者ご自身でご準備下さい。
- ・ 各会場の PC には最新のセキュリティ対策をしておりますが、USB フラッシュメモリ等をご使用の場合、ウイルス感染にご注意下さい。

(4) ベストプレゼンテーション賞 : 11月2日(土) 午前

- ・ 日本水処理生物学会では、学生の研究に対する意識の向上と発展に期待し、ベストプレゼンテーション賞を設けております。
- ・ 学生を指導される方(教員、研究員ほか)から候補者を推薦していただきます。学会ホームページから推薦書をダウンロードの上ご記入いただき、大会事務局宛にメール添付でお送り下さい。

送信先: jswtb60@eng.u-hyogo.ac.jp

件名: 「ベストプレゼンテーション賞推薦書」

- ・ 推薦者1名につき、最大2名の候補者を推薦できます。
- ・ 推薦された候補者の方は、11月2日(土)午前のベストプレゼンテーション賞候補者のセッションにて発表していただきます。
- ・ 研究内容(新規性、発展性および完成度)に加えて、講演要旨や発表時の対応等を審査します。
- ・ 総会にて選考結果を発表し、懇親会で表彰式を予定しております。

※応募者多数の場合は、講演要旨をもとに審査委員会において、一次選考を行う場合があります。

(5) 総会 : 11月2日(土) 16:45 ~ 17:30

学会の運営等を決議しますので、会員の方々にご参加下さい。参加されない会員の方は、委任状に必要事項を記入し、大会事務局までご郵送下さい。

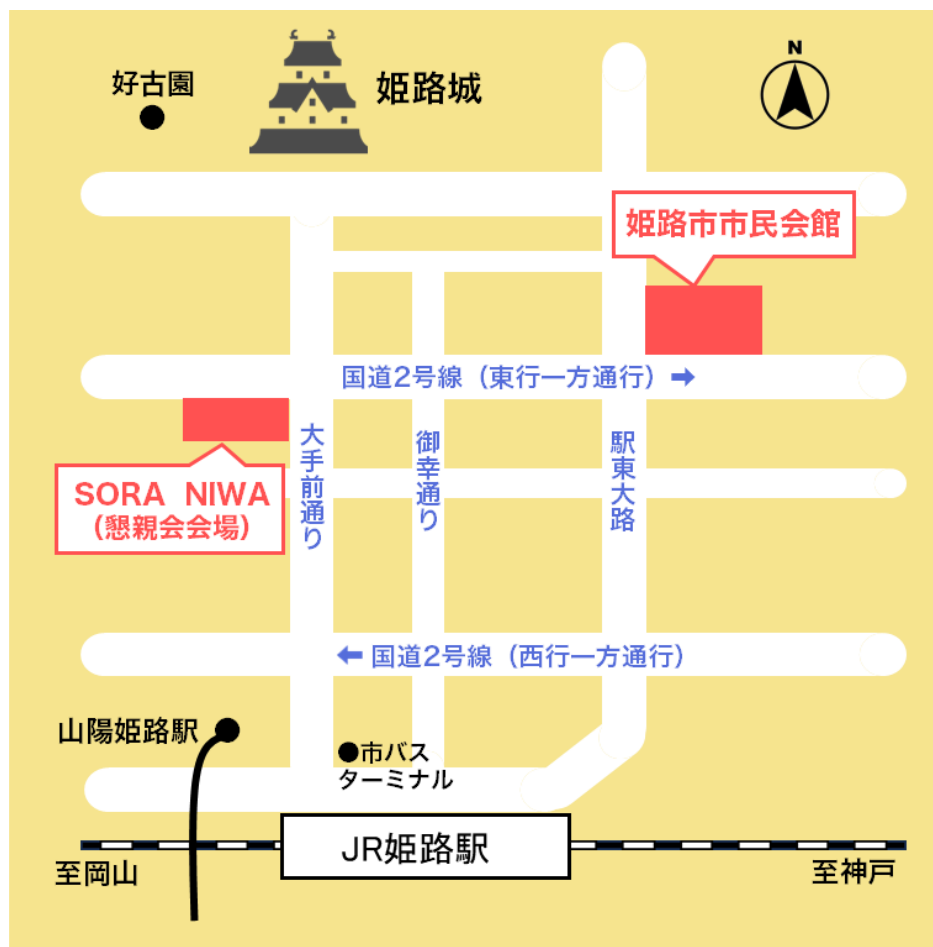
(6) 懇親会 : 11月2日(土) 18:30 ~ 20:30

SORANIWA (ソラニワ) (兵庫県姫路市本町241 美樹ビル6F) で開催いたします。学会賞・論文賞・ベストプレゼンテーション賞の表彰式も予定しております。多数のご参加をお待ちしております。

4. 会場

(1) 会場 : 姫路市市民会館
〒670-0015 姫路市総社本町 112

(2) 会場へのアクセス



交通案内 :

JR 姫路駅から

北へ徒歩約13分

バスターミナル⑮乗り場より神姫バスに乗車、市民会館前停留所で下車、

西へ徒歩約1分

神戸空港から

ポートライナー（三宮行）に乗車し、JR 神戸線（姫路行）に乗り換え

（ここまで所要約70分）、JR 姫路駅で下車

伊丹空港から

空港リムジンバス（姫路駅行）に乗車し（所要約80分）、JR 姫路駅で下車

5. 参加予
約及び研究
発表等の申
込み期限

参加予約とベストプレゼンテーション（推薦書含む）、研究発表などの申込みは、

令和6年7月22日（月）が締切です。

6. 参加費
および
講演要旨集

(1) 大会参加費

一般会員 [予約] : 6,000 円 (不課税) (※7/23 以降の送金は当日扱いとなります)
[当日] : 7,000 円 (不課税)
非会員 : 8,000 円 (税込)

(2) 懇親会費

一般会員・非会員 : 8,000 円 (税込)
(一律料金、大会会場での受付時にお支払いください)

※ 大会会場から懇親会会場まで、送迎バスはご用意いたしません。懇親会会場 (SORANIWA) までは大会会場から徒歩 10 分弱ですので、各自でご移動をお願いいたします。

- ・ 大会参加費および懇親会費の領収証は、大会受付にて発行します。
- ・ 講演要旨集 (学会誌別巻) は、会員に事前送付されます。
- ・ 非会員の大会参加費には、講演要旨集 (学会誌別巻) 代は含まれません。
- ・ 講演要旨集 (学会誌別巻) の購入を希望される方は、1 冊 2,000 円 (税込) にて、大会受付にて販売します。

7. 参加
申込方法

(1) 申込方法

本大会では、大会への事前参加申込み、懇親会への申込み、研究発表申込み、及び ベストプレゼンテーション賞の応募は、学会ホームページの申込フォームで受け付けます。必要事項を記入し、申し込みをして下さい。

- ※ 学会ホームページ <https://www.jswtb.jp/>
- ※ トップページ左下の【年次大会案内】をクリックして、お進み下さい。
- ※ 本大会から、研究発表のタイトルと講演者 (連名含む) は講演要旨集提出時に変更できなくなりますのでご注意ください。

(2) 送金口座

参加費は、下記口座にお振り込み下さい。

※懇親会費は大会会場での受付時に現金手渡しにてお支払い下さい。

なお、複数名分を一括してお振り込みいただく場合は、参加・発表申込の際に通信欄にその旨をご記入下さい。

【振込口座】

銀行名 : ゆうちょ銀行
記号 : 14040
口座番号 : 50693911
口座名義 : 日本水処理生物学会事務局

※銀行等からのお振込みの際は、

店名 : 四〇八 (ヨンゼロハチ)
店番 : 408
預金種目 : 普通預金
口座番号 : 5069391

- 1) 振込手数料は、振込者にてご負担下さい。
 - 2) 振り込まれた参加費は、原則としてお返しできませんので、予めご了承下さい。
-

(3) 賛助会員・団体会員の参加資格

- 1) 賛助会員
2名までの大会参加費が無料となります。
- 2) 団体会員
1名まで一般会員扱いとなります。

8. 講演 要旨 原稿

(1) 講演要旨原稿の作成

研究発表やベストプレゼンテーションを申し込まれた方は、本誌掲載の「講演要旨原稿の作成要領」に基づき、原稿の作成をお願い致します。なお、原稿作成用のテンプレートは学会ホームページよりダウンロード可能です。

(2) 講演要旨原稿の提出期限

講演要旨原稿は、令和6年8月22日（木）が締切です。

(3) 講演要旨原稿の送付先

原稿は、参加申込後に送信される受付完了メールにあるリンク先から添付送信して下さい。

- ※ 原稿は、PDF形式で2MB以下として下さい。
- ※ リンク先から送信できなかった場合は、下記メールアドレス（大会事務局）宛に添付送付して下さい。

送付先：jswtb60@eng.u-hyogo.ac.jp

件名：第60回講演要旨原稿の送付

9. 宿泊

宿泊については各自で予約・手続きをお願い致します。

補助金申請のため、会場にて宿泊先の記入にご協力をお願い致します。

10. 広告・ 展示の 募集

講演要旨集（別巻）に掲載する広告の募集を行っております。また、展示ができるスペースをご用意しています。ご希望の方は大会事務局までお問い合わせ下さい。

日本水処理生物学会・令和6年次総会

委任状

私は、議長を代理人と定め、令和6年11月2日開催の日本水処理生物学会での令和6年次総会における議決権を委任します。

令和6年____月____日

住所：〒

氏名：

講演要旨原稿の作成要領

1. 原稿用紙、印刷方法および提出方法

- (1) 原稿枚数は図表を含めて A4 版用紙 1 枚です。作成された原稿は、B5 に縮小した後、印刷されます。
- (2) 提出方法
 - ① 講演要旨原稿を PDF 形式のファイルで出力して下さい。
 - ② PDF 形式のファイルサイズは、2MB 以下となるように調整して下さい。
 - ③ 原稿は、参加申込後に送信される受付完了メールにあるリンク先から添付送信して下さい。
※リンク先から送信できなかった場合、大会事務局宛にメールにて添付送付して下さい。

2. 講演要旨原稿の提出期限

令和 6 年 8 月 22 日 (木)

3. 原稿作成方法 (次頁の原稿作成例を参照)

- (1) 原稿は指定範囲内に必ず執筆し、字数は 1 行 42 文字 42 行を目安にして下さい。
- (2) 演題は必ず上端部の指定範囲に記入して下さい。副題がある場合は次行に、演題が長い場合は 2 行で書いて下さい。
演題は研究発表申込みの際に提出したものと同一として下さい。
- (3) 演題から 1 行あけて、氏名と所属を右寄せで書いて下さい。連名の場合には、登壇者の左に○印を付けて下さい。
なお、所属名は、次の例のように略記して下さい。
<例>大阪大学大学院工学研究科 → 阪大院・工
発表者名(連名含む)は研究発表申込みの際に提出したものと同一として下さい。
- (4) 氏名から 1 行あけて、本文を書き始めて下さい。
- (5) 図表は鮮明な黒線および黒字から構成されたものとし、細かい字や図は避けて下さい。

講演要旨原稿の作成例

